

3. 共同研究プログラム

共同研究は、モンゴル国立大学及び科学技術大学の工学系の教員や研究者と日本の大学や研究機関との共同研究を通じて研究能力の向上、研究機能の強化、産業界が必要とする工学系人材の養成を目的としたものである。



モンゴル国立大学における重点研究テーマ

- 先端材料の研究
- 生物資源の持続可能な利用
- 再生可能エネルギーの活用、クリーンエネルギー研究
- マイクロエレクトロニクスと計算科学

モンゴル科学技術大学における重点研究テーマ

- 新素材・資源テクノロジーエンジニアリング
- エネルギー・環境工学
- 自動化とシステムエンジニアリング
- バイオエンジニアリング（食品、医薬品、バイオプリンティング）

これらの大学における重点研究テーマに参加している教員・研究者は留学プログラムの募集条件を満たし、選考試験に合格した場合、下記の留学プログラムに参加し、日本の大学へ留学し、自身の研究テーマで学位を取得し、共同研究に積極的に貢献することが期待される。

1. 修士留学プログラム（留学期間：2年間）
2. 博士留学プログラム（留学期間：3年間）
3. ノンディグリー・プログラム

教員・研究者は帰国後、自身が所属する機関に5年以上勤務し、研究プロジェクトへの貢献が義務付けられる。



ニュースと情報



ガントゥムル教育文化科学大臣より留学認定書を授与された2015年度留学予定者（2015年1月5日）

日本側の協力機関

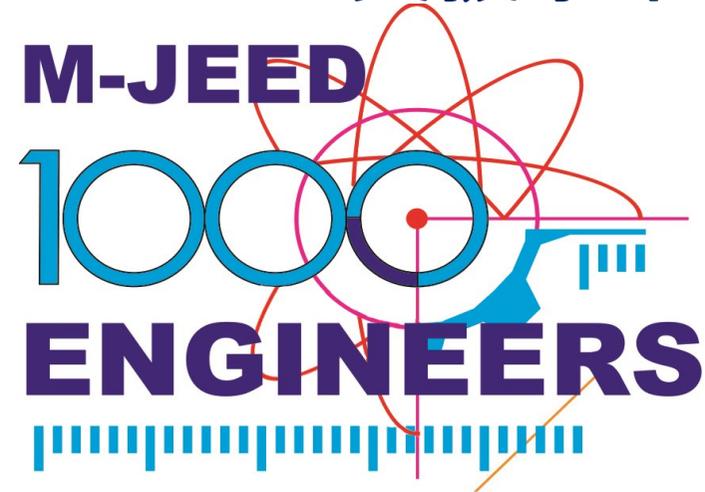
- (1) 国際協力機構（JICA）
- (2) 国立高等専門学校機構（高専機構）
- (3) ツイニング留学プログラムにおける“日本側の大学コンソーシアム”
 - 長岡技術科学大学
 - 豊橋技術科学大学
 - 九州大学
 - 京都工芸繊維大学
 - 名古屋工業大学
 - 北見工業大学

Project Implementation Unit

モンゴル科学技術大学中央図書館605号室
電子メール：<piu.heedproject@gmail.com>
ウェブサイト：<www.mjeed.edu.mn>
TEL：+(976) 11-315563
FAX：+(976) 11-315563



工学系 高等教育 支援事業



約1000人の工学系分野の教員・
研究者・学生たちを育成する

M-JEED 案件概要



リーガルドキュメント

モンゴル政府と国際協力機構との間で2014年3月12日に締結されたL/A (Loan Agreement)

実施機関

モンゴル国教育文化科学省

運営資金

日本国政府による円借款

実施期間

2014年3月～2023年3月(9年間)

目的と目標

モンゴルにおける高度な知識や能力を有する技術者の養成、工学系教育の国際的競争力の向上、教育人材の能力強化、工学教育環境の改善及び質の向上。

目標：

- 産業界が必要とする優秀な工学系人材を短期間に養成する。
- 工学系高等教育の質を国際水準に引き上げる。
- モンゴル国立大、科技大の工学系教員、研究者の教育研究を推進し、質向上を図る。

日本への留学予定者数

高専留学プログラム

- 高専留学プログラム (200人)

ツイニング留学プログラム

- ツイニング留学プログラム (320人)

共同研究

- 教員・研究者を対象とした日本留学
- 博士留学プログラム (60人)
- 修士留学プログラム (100人)
- ノンディグリー・プログラム (320人)

各留学プログラムの紹介

1. 高専留学プログラム

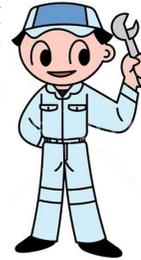
本プログラムは産業界が求める人材の短期間の供給、工業分野の即戦力となる高度な知識と実践力を有する優秀な人材の養成を目的とする。

(1) ファストトラック (日本語能力を有する学生)

日本留学試験を受験後、国立高等専門学校機構の選考試験に合格した学生は、日本の高等専門学校(高専)の3年生に編入し、3年間学習したした後、工学準学士を取得できる。

(2) 予備教育後の留学

資格要件を満たし、科学技術大学入学試験に合格した学生は高専留学予備教育プログラムに入学し、科学技術大学において実施する1.5年間の日本語予備教育を受講する。その後、日本留学試験で一定の学力を収めた場合、高専の3年生に編入し、3年間学習した後、工学準学士を取得できる。



バッチ	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
1-1	準備作業									
1-2		3年生	4年生	5年生						
2		高専予備教育	3年生	4年生	5年生					
3			高専予備教育	3年生	4年生	5年生				
4				高専予備教育	3年生	4年生	5年生			
5					高専予備教育	3年生	4年生	5年生		

モンゴルにおける1.5年間の予備教育の授業料は学生負担とし、留学期間中の授業料・生活費・渡航費はモンゴル政府教育国家ファンドによる奨学金ローンの貸与とする。

留学生は帰国後、自身が習得した専門を活かしモンゴルにおいて5年以上勤務した場合、奨学金ローンの返済を免除する。また勤務期間中に本プロジェクトと科学技術大学間で締結される契約に基づいて追加教育を受け、学士号を取得することが可能である。

専攻分野に関する主な専門項目

- 機械工学
- 電気・電子工学
- 情報・通信・ネットワーク工学
- 物質・材料工学
- 建築工学
- 土木工学

2. ツイニング留学プログラム

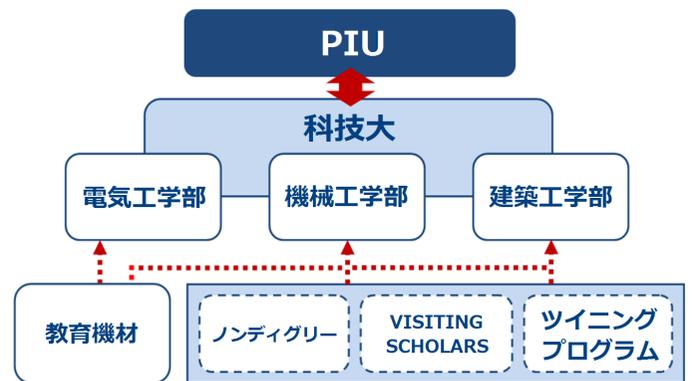
モンゴルの学部教育の質向上のための計画の一環として、科学技術大学と日本の大学との間でダブルディグリー方式によるツイニングプログラムの形成・実施を計画しており、優秀な工学・理学系工業人材の養成を目的とする。資格要件を満たし、試験に合格した学生は科学技術大学において実施するツイニング留学プログラムに参加できる。

科学技術大学の建築工学学部、機械工学学部において実施する2.5年間の学習を経た成績優秀な学生は単位互換により日本の大学へ編入し、2年間留学をした後、両大学の学位を取得する。モンゴルでの2.5年間の授業料は学生負担とし、本留学プログラムの1単位は科学技術大学の単位と同等のものとする。

留学期間中の授業料・生活費・渡航費はモンゴル政府教育国家ファンドによる奨学金ローンの貸与とする。留学生は帰国後、自身が習得した専門を活かし母国において5年以上勤務した場合、奨学金ローンの返済を免除する。

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
バッチ1		1年生	2年生	3年生	3年生	4年生			
バッチ2			1年生	2年生	3年生	3年生	4年生		
バッチ3				1年生	2年生	3年生	3年生	4年生	
バッチ4					1年生	2年生	3年生	3年生	4年生

□ モンゴルで学習(私費) □ 日本へ留学(奨学金)



電力及び熱工学人材を養成するためのカリキュラムを国際基準に適合させる目的で電気工学部教育活動に必要とされる先端技術による教育機材の調達などを実施することを計画している。